

市町村名	南大東村							
平成 2 5 年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1-③	南大東村多目的交流拠点整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(11)-イ		
担当部課名	教育委員会	事業実施(予定)年度	平成25年度～27年度	沖縄振興基本方針該当箇所	離島における定住条件の整備			
事業内容	文化継承や人材育成、観光客との交流施設。災害時における村民や観光客の避難施設。農漁村を中心とした各種研修の場等、村の目的施設拠点として整備するための基本設計及び実施設計。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()							
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a)当初予算額	26,250					
		(b)予算現額	27,000					
		(c)増減額(b-a)	750	0				
		(d)繰越額		26,483				
		A. 計(b+d)	27,000	26,483				
	B. 執行済額		0	27,000				
	うち交付金充当額		0	21,186				
	次年度繰越額		26,483					
	執行率(%) (B/A)		0.0%	102.0%				
予算の状況の説明		消費税5%～8%へ増税により750千円の補正増となった。また、建設検討委員会において施設内の用途別配置、規模等の検討調整決定に日数を要したため、実施設計費にかかる27,000千円を26年度へ繰り越した。						
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)			達成状況				
				25年度	26年度	27年度	28年度	
	基本設計・実施設計	目 標	(基本設計・実施設計の実施)	()	()	()	()	
		実 績	基本設計・実施設計の実施					
		目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
達成状況説明	平成25年度に建設検討委員会による用途別配置及び規模等の検討を行い、基本設計、実施設計を実施した。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)			基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)
	基本設計・実施設計	目 標	()	(基本設計・実施設計の実)		()	()	
		実 績		基本設計・実施設計の実施				
		目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	平成26年12月までに土質調査、基本設計及び実施設計を行った。						

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	平成25年度において、施設の用途別配置、規模等の検討に日数を要してしまい、その後の委託業務や解体工事、基礎工事の請負契約に支障が生じた。事業効果の早期発現のため、早期に施設を供用開始する必要がある。	当初計画より設計業務が大幅に遅れてしまった要因として、事前調整不足等もあったので、事業実施に際しては事業関係者とこれまで以上に緊密に意思疎通を図るとともに、不足の事故が発生しても契約期間の延長がないよう余裕を持った工期設定を行いたい。
今後の取組方針		
平成26年度で実施設計を実施した。平成27年度で基礎工事、建築工事を完了させ、平成28年4月1日の供用開始を目指す。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)														
<table><tr><th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr><tr><td>27,000</td><td>26,483</td><td>21,186</td><td>5,297</td><td>517</td></tr></table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	27,000	26,483	21,186	5,297	517
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
27,000	26,483	21,186	5,297	517										
南大東村 26,483千円 委託料 26,483千円 アート技研株式会社 26,483千円 〔南大東村多目的交流センター 設計業務にかかる委託業務〕 〔消費税(5%~8%)の増額分については、交付対象外経費(517千円)〕														
資金の 使途の 流れ、 点検 評価、 費目・	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託業務の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については不用額は0円であり適正な規模であったと考えている。											
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。											
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	南大東村							
平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	1-④	特殊資格所有者確保整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(11)-イ				
担当部課名	土木課	事業実施(予定)年度	25年度	沖縄振興基本方針該当箇所	離島における定住条件の整備			
					III-9			
事業内容	島内で人材確保の厳しい特殊資格者等の定住受け入れ基礎施設として4世帯の集合住宅を整備する。							
実施方法	■直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他 ()							
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a)当初予算額	117,432					
		(b)予算現額	103,124					
		(c)増減額(b-a)	▲ 14,308	0				
		(d)繰越額		94,692				
		A. 計(b+d)	103,124	94,692				
	B. 執行済額		8,432	90,664				
	うち交付金充当額		6,795	72,481				
	次年度繰越額		94,692					
	執行率(%) (B/A)		8.2%	95.7%				
予算の状況の説明		建設場所の決定に時間がかかり、配置案等の設計に時間を要したため繰り越した。						
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況					
				24年度	25年度	26年度	27年度	
	4世帯集合住宅の整備(建築設計・建築工事)完了	目 標	()	(4世帯集合住宅の整備)	()	()		
		実 績		4世帯集合住宅の整備				
		目 標	()	()	()	()		
		実 績						
達成状況説明	予定どおりの4世帯集合住宅が完成されたことにより、安定的な特殊資格者等の確保が可能となった。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)			基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	4世帯集合住宅の整備完了	目 標	()	()	(4世帯集合住宅の整備)	()	()	
		実 績			4世帯集合住宅の整備			
		目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	4世帯の集合住宅を整備したことにより人材確保の厳しい特殊資格者等の人材確保が可能となった。						

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	島内で人材確保の厳しい特殊資格者等の定住受け入れ基礎施設として4世帯の集合住宅を整備した。 建設場所の決定に時間を要した為、配置案等の設計に時間を要した。 現在入居率は100%である。	継続して入居率100%を目指す必要がある。今後は各居住者のアフターケア等が必要となる。
今後の取り組み方針		
今後も、特殊資格者の人材を確保し、空室を出さないよう努める。又、入居者の意見等を聞き取り、住みやすい環境整備に努める。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)														
<table border="1"> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> <tr> <td>99,096</td><td>99,096</td><td>79,276</td><td>19,820</td><td>0</td></tr> </table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	99,096	99,096	79,276	19,820	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
99,096	99,096	79,276	19,820	0										
南大東村 99,096千円 委託料 11,962千円 有限会社 ロフト建築設計事務所 工事費 87,134千円 株式会社丸憲 (定住者人材確保住宅設計・監理委託業務) (定住者人材確保住宅建設工事)														
資金の 使途の 流れ、 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については、適正な規模であったと考えている。											
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○委託費・工事費については書類等により確認適正であった。											
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	南大東村							
平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	2-②	花いっぱいクリーン環境整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ				
担当部課名	産業課	事業実施(予定)年度	25年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾート地の形成			
					III-1-(1)			
事業内容	観光地としての魅力向上を図るため、観光客が訪れる観光地や施設、観光地へのアクセス道路等の美化清掃を行う。							
実施方法	■直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他 ()							
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a)当初予算額	23,577					
		(b)予算現額	23,577					
		(c)増減額(b-a)	0	0				
		(d)繰越額	—	9,388				
		A. 計(b+d)	23,577	9,388				
	B. 執行済額		14,190	9,388				
	うち交付金充当額		11,352	7,509				
	次年度繰越額		9,388	0				
	執行率(%) (B/A)		60.2%	100.0%				
	予算の状況の説明		資材の入手難により、納品の遅れが生じたため繰越を余儀なくされた。					
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況					
				24年度	25年度	26年度	27年度	
	観光地や施設、観光地へのアクセス道路等の美化清掃(観光地5箇所、アクセス道路1,500m)	目 標	()	(5箇所,1500m)	()	()		
		実 績		5箇所,1500				
	散水車両の購入	目 標	()	(1台)	()	()		
		実 績		1台				
達成状況説明	散水車の購入。各観光地、施設、アクセス道路の整備を行う。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)			基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	観光地及び観光地へのアクセス道路の美化清掃	目 標	(-)	()	(美化清掃)	()	()	
		実 績			美化清掃			
	散水車両の購入	目 標	(-)	()	(1台)	()	()	
		実 績			1台			
		目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	散水車の購入。各観光地、施設、アクセス道路の整備を行った。						

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	各観光地、施設、アクセス道路の植栽・美化清掃を行った。植栽を行っても散水車がないため干ばつが起きた際の対処が出来ていなかった。観光客の目を楽しませる箇所に実施できているか検討が必要である。	干ばつの際の観光施設やアクセス道路の花木、植樹を行った際には散水車を活用する。観光客の視点で見苦しい箇所がないか、確認する。
今後の取り組み方針		
今後も観光地としての魅力向上を図るため、観光客が訪れる観光地や施設、観光地へのアクセス道路等の美化清掃を行う。散水車を活用し干ばつ時の散水、台風後の道路清掃等にも役立てたい。また、植栽箇所については、観光客の目を楽しませられる箇所に実施できているか検討し、平成27年度以降の植栽箇所に反映する。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)				
	総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金
	23,577	23,577	18,861	4,716
				交付対象外経費
				0
南大東村 23,577千円 賃金 1,882千円 工事清掃費 12,308千円 備品購入費 9,387千円 シルバー人材 1,882千円 株式会社 大智 12,308千円 株式会社 日野自動車 9,387千円 観光施設・観光アクセス道路清掃 植栽工事 散水車両の購入 1台				
資金の 使途の 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明	
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は指名委員会にて企業組織、実績、知識等を 勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。 ○予算規模は、事業内容に見合った適正な規模である ○事業費用については事業目的達成の観点から積算書類、 支出等に関する書類により確認、適正であった。	
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。		
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

市町村名	南大東村							
平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	7-①	安心安全荷役強化事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(6)-ア				
担当部署名	港湾業務課	事業実施(予定)年度	平成25年度	沖縄振興基本方針該当箇所	地域特性に応じた生活基盤の整備			
					III-9			
事業内容	本村の特異な港の形状により、船から荷揚げした貨物の迅速な荷捌きが要求されるので、大型のフォークリフト導入により荷役作業の迅速化を図る。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()							
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	28年度	
	予算の状況	(a)当初予算額	16,957					
		(b)予算現額	16,957					
		(c)増減額(b-a)	0	0				
		(d)繰越額		16,957				
		A. 計(b+d)	16,957	16,957				
	B. 執行済額			16,957				
	うち交付金充当額			13,565				
	次年度繰越額		16,957					
	執行率(%) (B/A)		0.0%	100.0%				
予算の状況の説明		受注生産のため、当初の見込みで発注から納品までを6ヶ月と見込んでいたが消費税率アップの駆け込み需要増で車検登録期間が4ヶ月待ちとなり、納車が26年4月になったことにより繰り越した。						
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況					
				24年度	25年度	26年度	27年度	
	大型フォークリフトの購入	目 標	()	大型フォークリフト購入	()	()		
		実 績		大型フォークリフト購入				
		目 標	()	()	()	()		
		実 績						
達成状況説明	大型フォークリフトの購入により平成25年度の1h当たりの荷捌き能力は37tでしたが、大型フォークリフト導入後の平成26年度は、1h当たりの荷捌き能力は49tと1h当たりの荷捌き能力は12t増となり荷役作業の迅速化が図られた。							
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)			基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	大型フォークリフトの購入	目 標	()	()	大型フォークリフト購入	()	()	
		実 績			大型フォークリフト購入			
		目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	平成25年度の貨物量36,586tに対し荷役作業時間529hで1h当たりの荷捌き能力は37tで、大型フォークリフト導入後の平成26年度は、貨物量48,659tに対し荷役作業時間645hで1h当たりの荷捌き能力は49tと1h当たりの荷捌き能力は12t増となり荷役作業の迅速化が図られた。						

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	貨物の迅速な荷捌きをおこなうため、大型フォークリフトを導入した。新しい機器であるため、運転手の操作技術の向上が必要である。また、大型な故に死角となる箇所が多いので、安全管理を徹底する必要がある。	メーカーの発行している操作マニュアル (DVD) 等活用し技術の向上を目指す。大型な故に死角となる箇所が多いのでミラーなど指指し点呼の徹底で安全を確保する。
今後の取り組み方針		
導入された機械の操作活用方法の習得 (メーカーの操作マニュアル活用) により更なる迅速な荷役作業、スムーズな荷捌きをし安全作業の確立に努めたい。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)														
<table> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> <tr> <td>16,957</td><td>16,957</td><td>13,565</td><td>3,392</td><td>0</td></tr> </table> 南大東村 16,957千円 備品購入費 16,957千円 株式会社 しげるや商会 16, 957千円 大型フォークリフト購入業務					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	16,957	16,957	13,565	3,392	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
16,957	16,957	13,565	3,392	0										
資金の 使途の 流れ、 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については不用額は0円であり、適正な規模であったと考えている。											
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。											
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												